

国立天文台・天文情報センター・アーカイブ室 中桐正夫

### \*2001年の国立天文台近傍の航空写真を収蔵

国立天文台にはいくつかの時々の航空写真がある。今回収蔵したものは2001年(平成13年)6月3日撮影とメモ書きがある。このように撮影年月日がはっきり分かる例はむしろ少ない。この写真には比較的新しい建物としてすばる解析研究棟、天文機器開発センター棟、総合情報棟、が写っている(写真1)。また、天文台通りの拡幅工事が行われているように見える。これらの建物が建設され、道路の拡幅工事があったのは、筆者が大型光学赤外線望遠鏡建設のため、ハワイにいた頃なので、撮影年月日は正しいと思われる。



写真1 2001年6月3日撮影の国立天文台の航空写真

比較のために、以前収蔵した国立天文台のカラーの航空写真(写真2)と比べてみよう。写真2は撮影年月日が不詳だが、筆者のサムネイルに出てくる日付は2011年3月11日になっている。写真2には、写真1に加えて、高度環境試験棟及びその増築部分、ALMA棟、東京大学天文学教育研究センターの実験棟も写っている。また、国立天文台裏門の北側にあった東京大学職員独身寮が売り払われて建売住宅が建設されている。そして甲州街道沿いのサッカースタジアム(味の素スタジアム)も写っている。



写真2 2011年3月11日と日付の出てる航空写真

収蔵してある昭和初期の東京天文台の航空写真（写真3）と比べてみるのも興味深い。

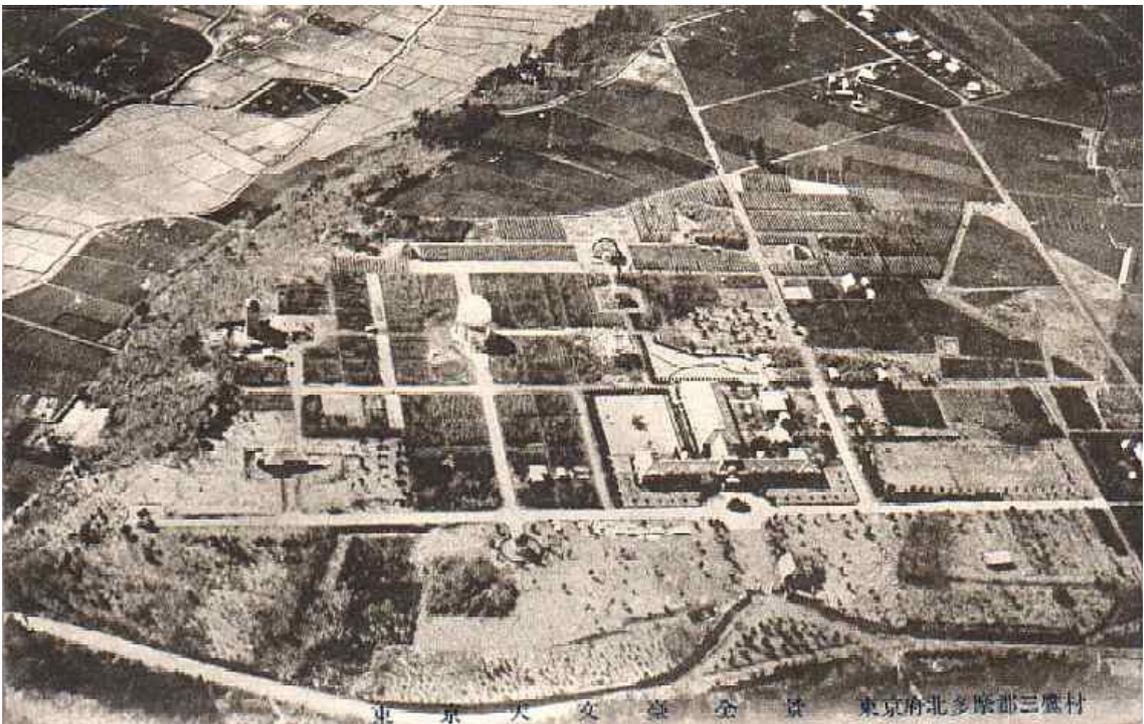


写真3 昭和初期の東京天文台の航空写真

写真3には1945年（昭和20年）に2月8日未明に焼失した本館が写っている貴重な写

真である。また、20cm 屈折望遠鏡ドームの南東に方形に木立があり、この部分に天文台構内古墳がある。この天文台構内古墳は下方上円墳ということが判明しており、この時代に方形に木立が残されていることに意味があったようである。

これらアーカイブ室新聞の記事にお気づきのことがあれば、編集者中桐にご連絡いただければ幸いです。中桐のメールアドレスは、[arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp](mailto:arcnaoj@pub.mtk.nao.ac.jp)